

学校名：県立平塚江南高等学校

平成30年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	①学習意欲や探究心を高める教育課程編成及び組織的、体系的な授業改善を推進する。 ②学校行事や生徒会活動等を通じて、生徒の主体性、リーダーシップを育成する。	①主体的・対話的で深い学びを具現化すべく授業改善に取り組む。 ②主体性とリーダーシップの育成を目指して深い思考力と豊かな判断力を身に付けるための課題探究を推進する。	①生徒の学びが豊かになるような授業内容を工夫するなど、組織的な授業改善の充実を図る。 ②総合的な学習の時間における課題探究活動と外部研究機関との連携を充実させる。	①生徒による授業評価の項目における「生徒主体の授業」の数値を上げ、生徒の家庭での学習時間を増やすことができたか。 ②課題探究活動と外部研究機関との連携における生徒のアンケートにおいて、ともに90%以上の肯定的な回答が得られたか。					
2 生徒指導・支援	①社会の一員としての規範意識や公共心、豊かな人間性を育成する。 ②生徒一人ひとりの実態や特性に応じたきめ細かい支援体制を構築する。	②規範意識や公共心の涵養に努めるとともに生徒の個々のニーズに応じた、きめの細かい支援を行う。	②生徒の課題を教員間で共有しながら、スクールカウンセラーとの連携を密にしてケース会議を充実させる。	②スクールカウンセラーからの助言や情報をケース会議等で有効に活用することができたか。					
3 進路指導・支援	生徒一人ひとりのキャリア発達を促すとともに、第一進路希望を実現させる進路指導体制の一層の充実を図る。	○生徒一人ひとりの進路希望をより高いレベルで実現すべく、新たな取組みを導入する。	○模擬試験の結果を活用した、きめ細かく丁寧な進路指導を実施する。 ○難関国公立大学を目指す生徒を対象に「難関大学受験対策講座」を実施する。	○難関国公立大学10名以上、SGUトップ型(スーパーグローバル大学)の現役進学率25%以上が達成できたか。					
4 地域等との協働	外部への情報発信を拡充するとともに、地域を始め、保護者・同窓会との連携・協働を一層推進する。	○地域との連携を深め、地域に貢献できる学校づくりを目指す。	○学校行事や生徒会活動により、地域への貢献度を高める活動を充実させる。	○地域の貢献度を高める活動を実施することができたか。					
5 学校管理 学校運営	事故・不祥事を防止するとともに円滑で効率的な学校運営に努め、県民から信頼される学校づくりを推進する。	○事故・不祥事ゼロを目指した取り組みを徹底する。 ○安全で快適な学習環境の確保に努める。	○事故防止会議や日常の様々な機会を捉えながら、事故・不祥事防止を徹底する。 ○施設の修繕と美化活動に取り組む。	○年間を通じて事故・不祥事ゼロを実現することができたか。 ○安全で快適な学習環境を提供することができたか。					